

# かりわぎ

39

Vol.

CONTENTS

- 病院長新年挨拶 ..... ②
- 総合相談・支援センター センター長新年挨拶 ..... ②
- 心臓外科教授就任挨拶 ..... ③
- トピックス ..... ③
- 地域がん診療連携拠点病院“がん患者サロン”について ..... ④
- 新都心医療連携懇話会 ..... ④
- 学会開催報告 ..... ④
- ご紹介患者の初診時の予約について ..... ④

## 東京医科大学病院の理念と基本方針

### 理 念

人間愛と奉仕の精神に基づいて良質な医療を実践します。

### 基本方針

本学の校是である“正義・友愛・奉仕”を実践します。

1. 患者様を中心に信頼関係を築き、安心して開かれた医療を提供します。
2. 地域医療機関と連携して良質で高度な先進医療を提供します。
3. 人類の福祉と幸せの実現に貢献できる優れた医療人を育成します。



## 病院長 新年挨拶



病院長  
行岡 哲男

新しき 年の始めの 初春の 今日降る雪の いや重<sup>し</sup>け<sup>よ</sup>吉事

(万葉集 巻20・4516)

大伴家持の初春の歌です。当時は正月に雪が降ることは、その年に降る雪のように良きことが重なるとして喜ばれました。私は、この歌が好きです。そして今年こそ、家持が謳うように幸多きことを願いたいと思います。

さて、当院では昨年8月よりこれまでの医療連携室、医療福祉相談室、在宅医療支援室、患者様相談窓口を統合して、また地域がん診療連携拠点病院としてのがん相談の機能も強化して「総合相談・支援センター」としました。他の医療機関との連携・結束を強化するとともに、ワンストップ・サービスで患者さんにより分かり易い施設であることを目指した組織改正です。今年度中には、1階を一部改修し、ハード面でも使い心地の良さの改善も継続して行きます。

「総合相談・支援センター」は、センター長・岩淵篤敬准教授、副センター長・宮崎歌代子副看護部長のもと、ソーシャルワーカー8名、看護師6名、相談担当の調査役3名、事務職10名、総勢29名の体制です。

今後とも病院として機能強化を図る所存です。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、今年こそ皆さまと、そして我が国が「いや重け吉事」であることを重ねて願いたいと存じます。

## 総合相談・支援センター センター長 新年挨拶



総合相談・支援センター  
センター長

岩淵 篤敬

旧年中は東京医科大学病院に対し格別の御高配を賜りありがとうございます。

昨年は大災害と、その後の対応に正に日本中が大きく揺れ動いた年でありました。復興の端緒といった状態ではありますが、日本全体での“絆”“連携”が見直された年でもあったように思います。

当総合相談・支援センターにおきましては、昨年8月の改組・統合の後、11月より1階部分の改修工事も始まり、本格稼働に向け業務の見直しを進めております。様々な御提言をいただき、改善を図っておりますが、まだまだ至らぬところばかりで御迷惑をおかけいたしております。今後とも職員一同努力を積み重ねていく所存でおります。また、今年も講演会、研修会等で、さらなる“顔の見える医療連携”の推進を図っていきたく考えております。先生方の御指導、御支援を賜りたくお願い申し上げます。

皆様方の御多幸と御活躍をお祈りし新年の御挨拶とさせていただきます。

## 心臓外科教授 就任挨拶



心臓外科  
教授

杭ノ瀬 昌彦

先生方におかれましては、益々ご発展のこととお慶び申し上げます。この度、当院心臓外科教授を拝命いたしましたので一言ご挨拶を申し上げます。前任地は岡山市にあります心臓病センター榊原病院で、卒業後より心臓血管外科臨床一筋に仕事をして参りました。私の専門は成人心臓外科手術で、弁膜症・冠動脈疾患・外科的心不全治療などに力を注ぎ、今までに2500例を超える心臓外科手術を経験して参りました。近年は低侵襲心臓手術を目指し、3Dハイビジョン内視鏡下僧帽弁形成術や胸骨切開を行わない大動脈弁手術などに取り組んでおります。この分野では日本のトップランナーであると自負しております。安全で患者さんに喜んでいただけるようさらに手術に磨きをかけ「低侵襲心臓手術センター」への発展を目指しております。さらにスタッフを充実させ緊急の症例にも対応できるよう努めて参ります。今後ともご支援、ご指導を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



### 「ロボット手術支援センター」開設

東京医科大学病院ではこの度、「ロボット手術支援センター」を12月1日に開設致しました。当センターでは主に「革新的手術方法であるロボット支援手術の質・安全性管理」、「より精密な手術を可能にするための新技術の開発（術中リアルタイムイメージガイダンス、遠隔指導技術等）」、「術者の育成および手術クオリティを高めるためのトレーニング施設の整備」等を目的としています。当院では他施設に先駆け2005年に手術用ロボット、ダ・ヴィンチ™を導入し、心臓外科、泌尿器科、産科・婦人科、消化器外科、呼吸器外科、そして耳鼻咽喉科と各科でダ・ヴィンチ™手術を開始し、すでに日本最多のcertificate保持者55名を有し、累計650件以上の手術実績を有しております。

ロボット支援下で施行する術式とその症例数が年々増加傾向にある中、革新的であるだけでなく、社会のニーズである安全で質の高い医療を提供し続けることが使命です。センタースタッフには、各科よりメンバーが協力し支援してまいります。皆様のご支援、ご協力の程、よろしく申し上げます。





# 地域がん診療連携拠点病院“がん患者サロン”について

平成 23 年 11 月 29 日 (火)

本館 6 階において「化学療法と食事」をテーマに当院に入院・通院されている患者さんご家族の方を対象にした「第 1 回がん患者サロン」が開催されました。

次回は 2 月 20 日 (月) テーマ「眉の描き方、ウィッグの試着」を予定しております。



## 新都心医療連携懇話会

平成 23 年 11 月 17 日 (木)

新宿「ハイアットリージェンシー東京」において当院 歯科口腔外科 近津大地教授による「口腔がん検診について」の講演が開催され、当院と連携のある地域の先生方に多数ご出席をいただき情報交換が行われました。



### 学会 開催 報告

当東京医科大学教授主催のもと下記の学会が開催されました。

#### 「第 39 回 日本救急医学会総会・学術集会」

- 会 長：救急医学講座 行岡哲男教授
- 日 時：H23 年 10 月 18 日 (火) ～ 20 日 (木)
- 場 所：京王プラザホテル



#### 「第 73 回 日本臨床外科学会総会」

- 会 長：外科学第三講座 青木達哉教授
- 日 時：H23 年 11 月 17 日 (木) ～ 19 日 (土)
- 場 所：京王プラザホテル／新宿 NS ビル



#### 「第 27 回 日本ストレス学会学術総会」

- 会 長：公衆衛生学講座 下光輝一教授
- 日 時：H23 年 11 月 18 日 (金) ～ 20 日 (日)
- 場 所：東京国際交流館 プラザ平成



## ご紹介患者の初診時のご予約について

総合相談・支援センターで初診患者さんのご予約の対応を行っております。  
ご紹介の際には、医療機関様より医療連携担当にお電話でご相談下さいませ。

※ 初診予約をお取りしていない科もございます。

また患者さんからのお電話での初診のご予約は、原則お取りしておりません。

**総合相談・支援センター 医療連携担当 直通 03 - 3342 - 5600**

代表 03-3342-6111 (内線 2601～3) FAX 03-3342-6203 時間 8:30～16:30 (土 11:30) (休診日を除く)

東京医科大学病院 総合相談・支援センター 東京都新宿区西新宿 6 丁目 7 番 1 号 TEL 03-3342-6111 (代表)  
<http://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/> 発行責任者 岩淵 篤敬

UD FONT より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。